

短期決戦との大方の予想がみごとに外れ、露のウクライナ侵攻は長期化しそうな気配だ。それはさておき、二回目となる小生の大失敗の顛末を綴る。

1 ネットオークション初参加

複写機(コピー機)をココフレで使いたいと思ったので、ネットで探したが、それなりの価格である。ならばと、ネットオークション大手のサイトで探したら、市場価格の一割程度で、動作保証付だったので、ならばと登録した。他にも適当な物件ないかと探したところ、幾つかヒットした。前者はウオッチしている者数名、後者は既入札者二名、タイムリミットは前者が早い。で、先ずは前者を落札したいと入札終了予定の30分前からパソコンと睨めっこである。入札者が現れて現在の最高入札額が示される。

当方も、そろそろかなとプラスアルファの額を入力、あなたが現在の最高入札者である旨の表示、しかし直ぐに覆される。2, 3人で張り合っている感じだ。終了予定直前のタイミングを狙って入札したいのだが、そのタイミングを掴むのが難しい。今だと思ってタッピングしたが、残念ながら、他の者に落札された。

結構緊張を強いられドキドキするものだ。もう少し早めが望ましかつたかなと反省。二品目は前者よりも低価格入札を主導すべく積極的に入札額を吊り上げる。プラス500円で小生が最終落札者に確定した。

2 落札に伴う手続きと受領

サイトの指示に従い、購入手続き、マー何とかになった。扱、所望の品物が届くかどうか不安はあるものの、半分は期待を込めて待つ。

3 落胆と激怒

待望の複写機が届いた。早速に開梱し確認する。箱も汚く包装もいい加減、不安がよぎる。埃や汚れが目立つが、問題は使用可能度だ。取説をネットからダウンロードして動作テストを行う。電源はOK、早速コピーしてみた。

吃驚仰天、殆ど真っ黒でこれでは使い物にならない。取説に従い、清掃その他を綿密に時間をかけて行った。それでも一向に改善しない。2時間ほど挑戦したが結果に変化はない。カートリッジに問題があるようだ。不要電化製品のリサイクル料を支払わさせられたとも云える。

使用不能品を掴まされた己が馬鹿だったと諦められない。出品者に対し猛烈に怒りを覚えた。

少なくとも、使えないものをジャンク品等のコメントもなしにオークションに出すべきではない。一片の誠意も感じられない。最低限のマナーだ。どんな人間かと送り状を見れば、偏見かも知れぬが然もありなんとはいった。

当該オークションサイトの評価欄に厳しいコメントを載せたのは言うまでもない。こりごりだ。個人対個人の取引であり、リスクがあるのは解っている積りではあったが、これほどとは思いつかなかった。出品者の品性を疑わねばならないとは・・・。顔が見えないのだから、品質等に関する正確誠意あるコメントが必須だろうに。

4 大手のネットショッピングは結構利用しており、偶に失敗することはあってもそれは自己責任だと割り切ることが出来るのだが、斯くも見事に騙されると、人間不信に陥る。

業務妨害になる可能性があるので、何処のオークションサイトであるかは明確にしない方が良いでしょう。

* 書くことで気持ちが少々静まった。